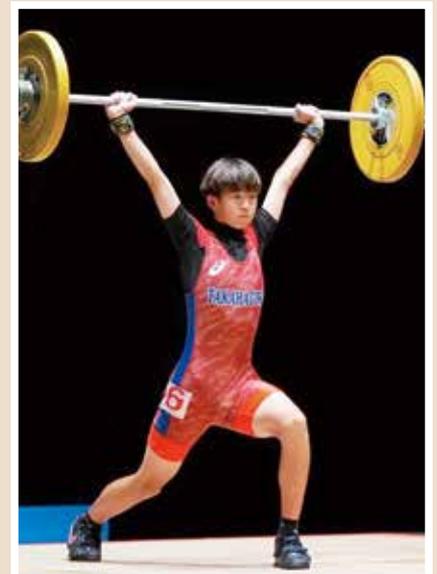
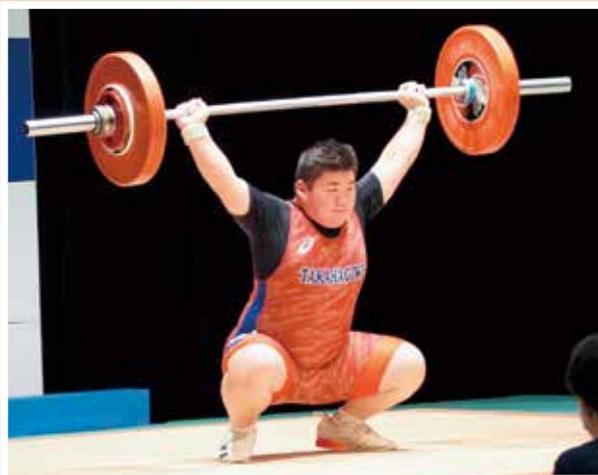


た か は ぎ

2022.8

No.170

議会だより



令和4年第2回定例会

会期 6月10日～6月22日

議案に対する質疑	3
委員会審査報告	4
市政に対する一般質問	5

全国中学生ウエイトリフティング
選手権大会（7月17・18日）

令和4年第2回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税（土地）に係る負担調整措置及び住宅ローン控除の見直しを行うもの。	原案承認 （全員賛成）
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市都市計画税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、土地に係る負担調整措置等を行うもの。	原案承認 （全員賛成）
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険税条例の一部改正について）	地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税等限度額を引き上げるもの。	原案承認 （全員賛成）
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度高萩市一般会計補正予算（第1号））	歳入歳出予算に、6,306万7千円を追加したもの。新型コロナウイルスワクチン接種経費。	原案承認 （全員賛成）
報告第9号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度高萩市一般会計補正予算（第2号））	歳入歳出予算に、3,122万2千円を追加したもの。子育て世帯生活支援特別給付金給付経費。	原案承認 （全員賛成）
報告第10号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	公用車の接触事故により損害を与えたもの。	—
報告第11号	令和3年度高萩市一般会計予算継続費繰越計算書について	一般廃棄物処理施設建設事業費負担金等について、継続費の翌年度への繰越額を報告するもの。	—
報告第12号	令和3年度高萩市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	街路整備事業、市道舗装改良事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付経費等について、翌年度への繰越額を報告するもの。	—
議案第31号	市有財産の減額貸付について	旧君田小学校及び旧君田中学校施設の土地を減額して貸し付けるもの。	原案可決 （全員賛成）
議案第32号	消防ポンプ自動車の取得について	消防ポンプ自動車1台の購入契約を締結するもの。契約金額5,885万円。	原案可決 （全員賛成）
議案第33号	令和4年度高萩市一般会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算に、1億5,579万2千円を追加するもの。新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費の増等。	原案可決 （全員賛成）
議案第34号	令和4年度高萩市一般会計補正予算（第4号）	歳入歳出予算に、1千万円を追加するもの。観光事務経費の追加。	原案可決 （全員賛成）

第2回定例会

提出された議案等について、内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

議案質疑

議案第33号 令和4年度高萩市
一般会計補正予算(第3号)

坪和 久男 議員

質問 観光事務経費250万円の補正理由、イベント内容、場所等について伺います。

産業建設部長 観光スポットにおいて、光をテーマとした幻想的な空間を演出する市民参加型のライトアップイベントを開催し、市内のにぎわい回復を図ってまいりたいと考えております。具体的には、竹を部分的にくりぬき、ランタンにする「竹あかり」や、LEDを風船に入れ、周りを和紙で覆ったスカイランタンなど、観光スポットの魅力を生かしつつ、普段とは異なる風景を楽しんでいただけるようなイベントを開催したいと考えております。開催したところ、開催場所は、8月に高萩市、11月

戸前浜海岸、11月



スカイランタン (イメージ)

にさくら宇宙公園での開催を予定しています。

質問 花貫溪谷外灯設置工事の内容について伺います。

産業建設部長 日の入りが早い秋の紅葉シーズンに訪れる観光客の安全確保のため、花貫駐車場から小滝沢キャンプ場までの区間にLED防犯灯25基を設置するものです。

吉川 道隆 議員

質問 小学校の宿泊学習の実施場所が変わったことよって増えた差額分を市が支援する。従来と今回のその内訳は。

教育部長 これまでは茜平や西山研修所で5千円。今回はスカウトフィールドで、施設使用料4100円、指導者の人件費9000円、食事代15000円、交通費2千円で合計8500円になる。保護者の負担分が5千円なので、3500円を市から支援する。

質問 管理棟は40人しか入れないから、テントだと思いが、雨天時はどうするのか。

教育部長 雨天時はスカウトホールや管理棟を活用するか、場合によっては別の場所との調整が必要。

質問 実施時期はいつか。
教育部長 9月から10月初旬の予定。

質問 山は夏でも朝晩はかなり涼しい。9月、10月だと寒いのではないか。寒さ対策はどうなっているのか。

教育部長 ボーイスカウトが準備する寝袋と、市の災害時用の毛布を貸し出す予定。参加する児童と保護者の方が不安にならない対応をしたい。

大足 光司 議員

質問 海岸活用コンテンツ造成事業委託料1千万円の内訳について聞く。

産業建設部長 テントサウナ等154万1千円、受付案内ブース、着替え用テントの設営等375万円、ホームページ開設等の企画運営管理費210万円、広告宣伝料、SNS等に投稿する費用170万円が主な予算である。来場者数は、1か月で約1万人を見込んでいます。

質問 アウトドアサウナ、シーアクトイビティ、ワークショップ、キッチンカーのグルメ販売などが挙げられているが、それらは地元の方から選んでいくのか、イベント会社等に依頼するのか。また、安全対策は。

産業建設部長 委託業者が決まっ

た後に決定していくことになるが、地元の業者を優先してお願いしたいと考えている。安全対策については、ライフセーバーによる監視や救助活動を行っていただくとともに、主催者の関係者による定期的なパトロール等を実施し、利用者の安全確保を図っていききたい。

岩倉 幹良 議員

質問 海岸活用コンテンツ造成事業について、その事業内容は。

産業建設部長 高萩市を会場として、9月中旬から10月中旬までの約1か月、高萩の自慢である白い砂浜などを使い、子供たちが砂浜で遊べる遊具の提供などを実施するとともに、ワークショップやALPS処理水及び海洋ごみなどの環境をテーマにした学びの場も提供する。さらに、土日祝日については、海岸で体験するテントサウナやサップ、ボートクルーズ、ヨガなど様々なアクティビティを提供していく。

質問 台風シーズンにあたるが、なぜこの時期なのか。

産業建設部長 高萩市では、桜まつりが春、海水浴場が夏、本イベントをはさんで、紅葉まつりへと時期の配分によりまして、1年を通じて観光客を迎え入れたいと考えている。

総務産業委員会

6月20日、当委員会に付託された議案3件の審査を行った。

○市有財産の減額貸付について

問 経過経緯等、詳細を聞きたい。
答 当該貸付金については、株式会社茨城航空技術研究所へ平成30年8月27日から年400万円で貸付けしていたが、事業を開始して間もなく新型コロナウイルス感染症等の影響により受講生が想定よりも確保できず、厳しい経営状況が続いたことから、賃貸料減額の要望があり、市内部で協議の上、減額の方向で調整することとし、本定例会に市有財産減額貸付の提案に至った。

問 年間400万円で貸付けしているが、減額した200万円分は後々回収するのか。
答 減額するに当たり、当該法人の収支状況を算定基礎としている。業績が好転した場合や営業利益等がプラスに転じた段階で、貸付料の調整をしていきたいと考える。

○消防ポンプ自動車の取得について

問 新型車両に設置する装備は、どのようなものか。

文教厚生委員会

6月17日、当委員会に付託された報告5件、議案1件、陳情1件の審査を行った。

○令和4年度高萩市一般会計補正予算(第3号)

問 保育士等処遇改善臨時特例補助金895万3千円について伺う。

答 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士、幼稚園教諭、放課後児童クラブ支援員等の収入を引き上げることが目的とした保育士等処遇改善臨時特例交付金を活用し、民間施設へ補助金を交付するものであります。補助金の算出根拠といたしましては、認定こども園、保育所につきましては、国から示される補助基準額に児童数を乗じた金額を補助いたします。放課後児童クラブにつきましても、国から示される補助基準額に対象職員数を乗じた金額をそれぞれの施設に交付いたします。

問 賃金の改善内容について伺う。
答 経験年数や勤務時間等の条件によって1人ずつの引上げ額は異なりますが、対象となる職員の収入を3%程度引き上げるための補助金として交付いたします。

問 新型コロナウイルス感染症に伴う小学校支援経費952万8千円、中学校経費921万6千円の6月補正理由について伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の予防対策と教職員の負担軽減を図るため、小中学校内の廊下、トイレ、昇降口などの共用部分の除菌清掃作業を専門業者に委託するものです。今回の補正につきましては、現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みまして、7月から令和5年3月まで校内除菌清掃を継続して実施するための補正となっております。





渡辺悦夫 議員

補助金等について

質問 令和4年度の当初予算における補助金の事業数、支出総額について伺います。

企画総務部長 114事業で総額4億5743万2千円であります。

質問 社会福祉協議会及びシルバー人材センターの補助金について伺います。

健康福祉部長 社会福祉協議会補助金の予算額は3586万9千円であり、補助金の対象経費は、事務局長を含む社会福祉協議会職員5名分の人件費であります。シルバー人材センター補助金につきましては、市としまして950万円の予算措置をしております、職員5名分の人件費が主なものとなっております。

質問 商工会及び観光協会の補助金について伺います。

産業建設部長 商工会補助金の予算額は1130万4千円で、商工会職員5名分の人件費の一部を補助しております。観光協会補助金の予算額は、1320万円であり

質問 補助制度を生かした今後の市政運営について伺います。

市長 補助制度については、市民の福祉の向上や市民主体のまちづくりを推進する上で大変重要な手段であります。本市においては、第4次行財政健全化計画により補助金や負担金の見直しと負担額の適正化を図っているところであり、今後も、制度の評価、見直しを継続的に実施することにより、より効果が期待できる補助制度を構築し、施策に反映させ、市政運営を行ってまいります。



高萩海水浴場



岩倉幹良 議員

高萩市地域公共交通計画について

質問 国は、全ての地方公共団体において、地域交通に関するマスタープランとなる計画を策定することを求めているが、高萩市地域公共交通計画についてお尋ねいたします。

企画総務部長 地域公共交通の現状と課題については、人口減少や自家用車保有率の増加に伴い、公共交通利用者が減少傾向にあり、公共交通機関の維持、存続が困難な状況にある。また、高齢化の進展により、日常生活において移動が困難となる市民の増加が見込まれる。こうした現状を踏まえ、既存バス路線の充実に加え、市内の移動手段として公共交通機関を利用できない地域、交通空白地域、これらの解消が求められている。

質問 高萩市では、AIを活用したデマンド型乗合バス、いわゆる「のるる」を10月からの本格運行に向けて検証等を進め、利便性の高いシステム構築に取り組んでいるとのことですが、現時点で登録者数と延べ利用人数はいかほどか。企画総務部長 4月末時点で、登

録者数1322人、4月の利用者数は延べ2052人となっている。質問 登録者はスマートフォンや電話で、利用するバス停から目的地まで乗り換えなしで乗車ができ、65歳以上の方は1回150円で利用できる。高齢化が進むにつれて、こうした交通機関は、ますます必要になってくると感じる。さらなる普及啓発に努めなければならぬと思うが。企画総務部長 PRを強化して、利用を促進していきたい。



MyRide のるる

その他の質問

○高萩市の特産品と銘打った純米吟醸「真心一魂」について



坪和久男 議員

各種計画等の電子化促進によるSDGs貢献について

質問 今年度も市基本政策に基づいた47の各種計画が、ホームページにアップされました。各種計画等の作成部数と全てペーパーレス化できた場合の削減枚数を伺います。

企画総務部長 47の主要な計画の概算となりますが、発行部数は合計で7040部、1計画1部当たりの所要紙枚数は、平均しますと約50枚となりますので、紙の総所要枚数につきましては約35万2千枚であります。この枚数がペーパーレス化によって削減できるものと考えております。



質問 ペーパーレス化の促進について伺います。

企画総務部長 庁内情報のWiFi環境整備を進め、本年4月より庁議や指名委員会などの庁内の

一部会議において資料を電子化して開催しています。また、印刷用プリンターを両面印刷や資料の電子化が可能な複合機に集約し、ペーパーレス化を進めております。

小中学校等の安全管理体制について

質問 5月24日、アメリカテキサス州の小学校で銃撃を受けた19人の児童と教師2人が亡くなるという痛ましい事件が発生しました。学校への不審者侵入による事件は起こり得る事件として捉え、学校の安全管理体制について伺います。

教育長 このような事件が、高萩市の小中学校等では発生しないと断言することはできません。学校は各家庭から大切な命を預かっているということを銘記、安全で安心して学校生活、園生活を送ることができるよう、安全管理体制の強化・確立に取り組んでいるところであります。



寺岡七郎 議員

水道ビジョンについて

質問 県の水道ビジョンは、人口減少に伴う収入減を見越した浄水場の統廃合などで、コストダウンを図ることを目的に料金の抑制につなげていく計画である。この計画をどのように理解しているのか。

産業建設部長 県のビジョンについては、県内を4つの圏域に分け、将来的には料金の統一を含め、県内の水道事業の一元化を目指すとしております。

質問 県と高萩の水道ビジョンと比較し、水道料金において高萩市民にはメリットがあるのか、それともデメリットなのか。

産業建設部長 1か月の使用水量が20㎡で水道メーター口径13mmを使用した場合、県の試算は4121円、高萩の試算は4283円となります。

質問 県のビジョンでは料金が下がることですが、私の試算と違うのは、2度の水道料金の値上げが加味されているのではないのか。

産業建設部長 水道料金の値上げは2回想定しております。

質問 高萩のビジョンでは、内部留保資金ピーク時、23億になつて

いる。運転資金不足による料金値上げは理解できるが、貯金高を増やすために料金値上げにするというわけにはいかない。自己資金30%、起債70%、自己資金が多いのは決して悪いことではないが、自己資金が多いということは利息の軽減を図ることが目的であり、負担の公平性を考えるならば、今の市民も利息を払うが、将来の市民も一定の利息を払うのが正しいのではないか。



第一浄水場



八木陽子 議員

中学校授業で使用する柔道着について

質問 市内小学校6年生の人数を教えてください。

教育部長 201名です。

質問 柔道の授業時間はどの位行われていますか。

教育部長 武道の必修化に伴い、市内全ての中学校で柔道の授業を実施しております。授業時間につきましては、各学校、各学年により幅がありますが、1年間で5時間から12時間、3年間で約25時間の授業を実施しています。

質問 柔道着は1着いくらですか。

教育部長 4300円から4700円となっています。

質問 共同購入により約千円位安く購入できるようですが、レンタルはやっていないのですか。

教育部長 レンタルは実施していませんが、業者に借りた場合は2500円と聞いています。3年間で約7500円の経費がかかることとなります。

質問 各中学校で20着ずつレンタルした場合、3校で60着、約30万円の予算で用意できるわけですが、各家庭の事情や利用する授業

時間を考慮し、レンタルの考えはどうでしょうか。

教育部長 衛生面や卒業生の寄附などから忘れた時の対応も各学校でできているため、考えていません。

質問 いろいろな考えがあり、こうすべきという明快な答えはありませんが、いろいろな選択肢があってもよいのではないのでしょうか。是非、前向きに検討していただくようお願いいたします。



その他の質問

○ 小中学校のオンライン授業について



平 正三 議員

学校給食費について

質問 学校給食費無償化に向けてどのように考えるのか伺いたい。

市長 今後についても現行制度で考えている。

質問 早期の無償化の実施を求めておきたい。物価高騰による学校給食費の対応を伺いたい。

教育部長 保護者の負担を増やすことなく、物価高騰分は、地方創生臨時交付金の活用を検討していきたい。

就学援助制度について

質問 就学援助制度で生徒会費、PTA会費、クラブ活動費を支給していないのは、県北9市町村で高萩市と北茨城市だけであり、なぜ支給しないのか。

教育部長 今後、慎重に検討していきたい。

市営住宅エレベーター設置について

質問 高浜住宅の空き室率は、1階6・3%、2階15・6%、3階25%、4階40・6%、5階48・3%

で、4階、5階の空き室率が高くなっている。エレベーター設置についてどのように考えているのか。

産業建設部長 公共施設等管理計画に基づき、市営住宅集約等の検討を踏まえ、総合的に検討していきたい。



市営高浜住宅

新たな市民体育館建設について

質問 大規模災害時に冷暖房設備を備えた避難所として活用でき、公式試合ができる新たな市民体育館の早期建設を進めるべきと考える。

市長 公共施設等管理計画は5年ごとに見直すことになっており、市民ニーズや環境の変化を踏まえ、総合的、計画的に進めていきたい。

質問 市民体育館、文化会館、図書館の3つを統合した施設ではなく、独立した市民体育館の建設を求めている。



吉川道隆 議員

デジタル化推進について

質問 山口県阿武町での給付金の誤振込。高萩市では、1件報告された臨時特別給付金の誤支給以外にそういう事例はあったのか。

会計管理者 給付金の重複支給など8件。それらは相手方に説明し、戻入れされた。

質問 そういったミスを防ぐために国はデジタル化を推進している。認定こども園に保育ICTのソフト導入を検討すると言っているが、導入していかないのはなぜか。

健康福祉部長 職員のほうから保育所と幼稚園の統合による業務方法の調整と同時に導入すると事務が混乱するとの意見があり、初年度の導入を見送った。



市長 今後の導入を検討する。

質問 国では2025年度末をめぐりに自治体のデジタル化に取り組む、財政支援も行うとされている。高萩も遅れないように進めるべき。

市長 本市は第6次総合計画の中

で進めているが、個別の計画は、国の動向を注視し検討する。



市民体育館新設について

質問 体育館は築47年。耐震は大丈夫なのか。診断結果の予想は。

教育部長 耐震診断は、やっていない。やってみないと結果はわからないが、3年に一度、特定建築物点検で利用する人を守るための建物の安全性は保っている。

質問 バスケットのゴールを変えて欲しいという陳情がきている。雨漏りも以前から問題になっている。早く新しく建設すべきでは。

市長 住民の合意を頂きながら進めていくが、今すぐ造ることは考えていない。財源が必要、じっくりとやっていく。

その他の質問

○中学校の部活動の在り方について



大森要二 議員

「My Rideのるる」の利用促進について

質問 現在の利用状況について。

企画総務部長 本年4月の利用状況については、延べ2052名、1日平均の利用者数は平日が約84名、土日祝日が37名と昨年の7月の実証運行開始から着実に利用者数が増加している状況です。

質問 この施策は市民にも大変喜ばれている、市の重要な施策と考え、本格運行への移行が期待されますが、この移行時期について伺います。

市長 本格運行への移行につきましては、利用実績、利便性、安全性の確保について、事業者、高萩警察署、国土交通省など関係機関とこれまで同様十分に協議を行ってまいります。スケジュールといったしましては、本年4月から9月までの期間を本格運行移行調整期間として、移行に向けた準備期間中に法令上の手続などを完了させ、10月から本格運行への移行を目指したいと考えています。

広域ごみ処理について

質問 新しいごみ処理施設は、令和5年4月の稼働開始に向け、建設工事が進められています。現在の進捗状況について伺います。

市民生活部長 一般廃棄物処理施設整備につきましては、地下構造物の構築が完了し、現在、柱やはりなど、建物の骨組み工事を進めながら、プラント設備の据付けを行っているところであり、特に、プラント設備につきましては、蒸気タービンや発電機など、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを活用した発電設備の据付けが既に完了し、現在、焼却炉本体の据付け工事に着手したところであります。



建設中の広域ごみ処理施設



新緑の汐見滝吊り橋



田所和雄 議員

高萩市観光振興について

質問 観光PRに当たり、市及び観光協会のホームページ等、インターネット等による情報発信について伺う。

産業建設部長 ホームページや各種SNSを利用した情報発信の強化に努めます。

質問 令和4年の入り込み客数の目標について伺う。

産業建設部長 コロナ前の水準を見据え、30万人としている。地点別では、花貫溪谷が23万人です。

学校給食について

質問 学校給食の実施状況と子育て応援学校給食費助成金について伺う。

教育部長 今年度の予定回数は196回で、月・水・木曜日は米飯、火曜日は麺、金曜日はパンを基本に提供している。給食費助成制度は、第2子の児童生徒は半額、第3子以降の児童生徒は全額を助成しており、学校給食費管理システムの導入により、対象者には減額した金額で納付いただいています。

人口減少対策について

質問 人口減少の現状、昨年10月1日から本年5月1日まで7か月の人口動態について伺う。

企画総務部長 昨年10月が2万7247人、本年5月が2万6847人で、400人の減です。この期間の出生者数60人、死亡者数262人で202人の自然減、転入者数438人、転出者数636人で198人の社会減です。

質問 日立市と同様の人口減少対策本部を設置してはどうか。

企画総務部長 市長、副市長、教育長及び各部長で構成する庁議の中で、定期的に人口減少抑制の施策を検討しています。



菊地正芳 議員

男性トイレへのサニタリーボックスの設置について

質問 サニタリーボックスとは、トイレの個室ごとに設置すること

ができるごみ箱、または汚物を入れる容器のことです。男性に多い膀胱がんや前立腺がんは手術後、排尿のコントロールが難しくなり、尿漏れパットを使わざるを得ない人が一定数いることが報告されている。しかしながら、男性用トイレの個室にサニタリーボックスが設置されている施設は、全国的に見てもほとんどなく、そのため、外出することがおっくうになり、社会参画への気概も少なくなってしまうケースもある。サニタリーボックスが設置されていることで、外出先でも人目を気にせず処理できる安心感があることは大変にありがたいことであると思う。公共施設の男性用個室トイレにサニタリーボックスを設置することについて、市長の所見を伺う。

市長 誰一人取り残さない持続可能な多様性と包摂性のある社会を目標とするSDGsの観点からも取り組むべき課題であると認識しておりますので、多目的トイレや

女性トイレに設置してありますように、男性トイレにも設置してまいります。

乳幼児健康診査について

質問 子供のいびきは、多彩な合併症をもたらすと言われており、発達や発育に影響が出ます。その原因を早期発見し治療につなげるため、問診票にいびきの有無を問う内容を追加することについて伺う。

健康福祉部長 早期発見、早期治療につなげるため、問診票にいびきの確認欄を設けてまいりたいと考えております。



令和3年度政務活動費の支出状況

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に役立てるため必要な経費の一部として、議員に対して交付されるものです。

高萩市議会議員には、1人当たり月額1万円が、年度当初の4月に1年分12万円が交付されます。

各議員は、毎年領収書を添付し収支報告書を議長に提出し、残額は返還します。

なお、収支報告書は議会事務局で閲覧できます。

項目 氏名	支出額					残額 (戻入額)
	広報費	資料作成費	資料購入費	事務所費	合計	
坪和 久男		32,337	11,160	45,827	89,324	30,676
渡辺 悦夫			80,400	39,600	120,000	0
岩倉 幹良	3,235	6,621	33,000	46,452	89,308	30,692
我妻 康伸					0	120,000
飯田 毅昭		25,852	50,760	43,388	120,000	0
八木 陽子		863	51,970		52,833	67,167
大足 光司		14,670	56,400		71,070	48,930
大森 要二		3,749	92,202		95,951	24,049
田所 和雄			103,030		103,030	16,970
菊地 正芳		6,311	39,600		45,911	74,089
吉川 道隆	120,000				120,000	0
今川 敏宏			40,800		40,800	79,200
平 正三	120,000				120,000	0
寺岡 七郎			62,650	20,897	83,547	36,453



請願・陳情の審議結果

件名	結果
高萩市民体育館におけるバスケットボールゴールリング新設に関する陳情	継続審査

常任委員会 委員等の構成

飯田毅昭氏が6月8日付で議員辞職したことにより、委員会の構成に一部変更がありましたので、6月13日現在の議会の構成をお知らせします。

総務産業委員会

委員長 岩倉 幹良
副委員長 渡辺 悦夫
委員 吉川 道隆 菊地 正芳
大足 光司 八木 陽子

文教厚生委員会

委員長 田所 和雄
副委員長 我妻 康伸
委員 寺岡 七郎 平 正三
大森 要二 坪和 久男

議会運営委員会

委員長 寺岡 七郎
副委員長 菊地 正芳
委員 平 正三 吉川 道隆
大森 要二 岩倉 幹良

ICT推進協議会 取手市議会視察

7月20日、ICTを活用した議会運営の取組みについて、先進地である取手市議会を視察しました。兵庫県朝来市議会との合同研修となり、情報等が共有され、有意義な研修となりました。研修内容については、今後のICT推進協議会の活動に活かしてまいります。



議会日誌

5月 10日 ICT推進協議会
19日 茨城県市議会議長会正副会長会
25日 全国市議会議長会定期総会

6月 1日 議会運営委員会
2日 議会全員協議会
10～22日 第2回定例会

7月 13日 議会広報委員会
21日 議会広報委員会



市民の声

安良川在住 U・Fさん（女性）

「行人塚んとこでアラヂの〇〇がよお」何となくホッとする古老の会話。この小字名を使った会話っていいと思いませんか。

松岡八景に天南堂とか永田とかが詠まれています。その地に立つと、かつての美しい情景が浮かんできます。他の小字名も見てみると、そこが昔どんな土地で、どのような生活が営まれていたのか彷彿とさせ、ロマンを感じたりします。

新興都市や大都市にはない、味のある小字名はあまり重要視されていませんが、なくしたくないなあと思います。機械的な整理番号、〇〇町〇丁目〇〇番地ではなく、これは次世代へ繋げていけたらいいなあと思います。

行政でも改革の折は、歴史ある事を残しつつ、

慎重に新しい未来を創って欲しいと思います。

他市から移り住んだ者としては、この素晴らしい自然と人情の中で、高萩を愛し、そして満喫しております。



令和4年第3回定例会（9月）予定

- 2日(金) 本会議 議案上程
- 5日(月) 本会議 一般質問
- 6日(火) 本会議 一般質問
- 8日(木) 本会議 議案質疑
- 9日(金) 文教厚生委員会
- 12日(月) 総務産業委員会
- 13日(火) 決算特別委員会(総務産業所管)
- 14日(水) 決算特別委員会(文教厚生所管)
- 15日(木) 決算特別委員会(特別・企業会計)
- 20日(火) 本会議 採決

※開会中においても日程等が変更になることがあります。

永年勤続議員表彰



全国市議会議長会定期総会において、寺岡七郎議員が議員在職50年特別表彰、平正三議員が議員在職40年特別表彰、大森要二議員が正副議長在職4年表彰、我妻康伸議員が議員在職10年表彰、茨城県市議会議長会定例会において、平正三議員が議員在職40年特別表彰、大森要二議員が正副議長在職4年表彰を、それぞれ受賞されました。

議会広報委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 八木陽子 |
| 副委員長 | 大足光司 |
| 委員 | 大森要二 |
| | 我妻康伸 |
| | 岩倉幹良 |
| | 渡辺悦夫 |
| | 坪和久男 |

皆様からの付託を受け、副議長2年間、議長2年間と大役を務めさせていただいたことにより、このたび、全国議長会から表彰を受けることができました。皆様のご支援に感謝申し上げます。

議長は任期中はコロナ禍であったことから、全国議長会をはじめ市のイベント等への出席を自粛することとなり、市民の皆様とも会話ができずに任期を終えてしまったことが大変残念でした。

今後も市民の皆様のための市議会ですので、市執行部とともに、市の発展に寄与していきたいと考えております。

(大森 要二記)